

第107回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	売掛金	車両運搬具
備品	前払利息	未払金	仮払法人税等
未払法人税等	法人税等	租税公課	有価証券利息
支払利息	福利厚生費	損益	売買目的有価証券
有価証券売却損	有価証券売却益	有価証券評価益	有価証券評価損
仕入	従業員預り金	前受金	

1. 堀商事株式会社は、売買目的で所有していた Z 債券 10,000 口（取得原価 ¥ 980,000 ）のうち 5,000 口を @ ¥ 99 にて売却し、端数利息 ¥ 4,000 とともに現金で受け取った。
2. 伊達商事株式会社は、決算時に、法人税 ¥ 1,000,000 、住民税 ¥ 500,000 、事業税（所得課税分）¥ 200,000 を確定した。なお、期中に中間納付した額（仮払処理済み）として、法人税 ¥ 600,000 、住民税 ¥ 300,000 、事業税（所得課税分）¥ 100,000 がある。
3. 藤堂商事株式会社は、従業員給料を支払った際に控除していた源泉所得税 ¥ 200,000 、住民税 ¥ 120,000 、および社会保険料 ¥ 40,000 について、社会保険料の会社負担分 ¥ 40,000 とあわせて ¥ 400,000 を現金で納付した。
4. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
5. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)